

第11回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 令和8年2月9日（月） 10時50分～11時23分
- 2 場 所 A3会議室（共通研究A棟6階）
- 3 出席者 佐古議長，梅津評議員，美馬評議員，田中（弘）評議員，菊池評議員，速水評議員，原評議員，秋田評議員，吉井評議員，福井評議員，久我評議員，田中（大）評議員，原田評議員，栗原評議員，塩路評議員
- 欠席者 小澤評議員
- 陪席者 藤本監事
- （※美馬評議員はオンライン参加）

4 審議事項

- (1) 学士課程アドミッションポリシーの見直しについて **【資料1】**
- 田中（弘）評議員から，資料1に基づき，令和9年度入学者選抜試験（令和8年度実施）から学校教育学部の入学者選抜方法を変更することに伴い，学士課程のアドミッションポリシーを修正することについて説明があり，審議の結果，原案のとおりこれを承認した。
- (2) 「国立大学法人鳴門教育大学オープンアクセス方針」の制定について **【資料2】**
- 田中（弘）評議員から，資料2に基づき，本学の教育・研究活動によって生み出された成果を学内外に広く無償で公開し，社会に還元することを通じて，教育・研究のさらなる発展に寄与するため，「国立大学法人鳴門教育大学オープンアクセス方針」を制定することについて説明があり，審議の結果，原案のとおりこれを承認した。
- (3) その他
- 特になし

5 報告事項

- (1) 令和7年度追跡調査について **【資料3】**
- 速水評議員から，資料3に基づき，令和7年度追跡調査にかかる調査結果の概略について，報告があった。
- なお，本調査は，教員としての資質・力量観，卒業（修了）後の動向等を在学時及び卒業（修了）後5年毎に継続的にアンケート調査を行い，調査結果を分析し，本学の教育内容の改善に活かすことを目的としたものであり，調査結果の分析は，データ蓄積後の令和7年度調査終了時点において検証する旨の説明があった。

(2) 令和8年度各種学内会議委員の選出について **【資料4-1～4-3】**

佐古議長から、資料4-1～4-3に基づき、令和8年度の学内各種委員会委員を推薦願う旨の報告があった。

(3) その他

佐古議長から、令和7年度機関別認証評価結果(案)が届き、特に、大学院学校教育研究科(専門職学位課程)の定員充足について、ご協力願いたい旨の依頼があった。

- 3月開催の総務委員会及び教育研究評議会の開催は、合同形式により
3月11日(水)13時10分から開催予定。